

長時間にわたる停電に備えよう

昨年12月23日から24日にかけての暴風雪による影響で、オホーツク管内で長時間にわたる停電が発生しました。このような場合に備えて、普段からどのように対策をすると良いのか確認しましょう。

冬の停電は 防寒対策が重要

当別町は、厳冬期には日中の最高気温が氷点下となり、降雪が多く、暴風雪に見舞われることもあります。状況によっては、低体温症など命に関わる場合もあるため、冬の停電に備えて、暖を取る方法を確保しておくことが重要です。

停電時でも使える暖房器具

ポータブル
石油ストーブ



マッチや電池で点火でき、運転時に電気を使用しない。

カセットガス
ストーブ



入手しやすいカセットボンベで使用可能。

【注意】
・灯油やカセットボンベの備蓄が必要。
・一酸化炭素中毒を防ぐため、換気が必要。
・カセットガスは低温になると使用できない場合がある。

その他の 防寒グッズ

使い捨てカイロ
毛布
湯たんぽ
防寒シート



長時間にわたる 停電への備え

停電が長時間にわたると日常生活に影響します。情報収集や食事・トイレなど、生活に必要な対策を紹介します。

情報収集・連絡手段の確保

携帯電話・スマートフォンの充電



モバイルバッテリーや車で充電することができる機器を用意しておく有効。

調理器具の確保

カセットコンロ



自宅に備え付けの調理器具が使用できない場合、食材の調理やお湯を沸かすことが可能。

トイレの対策

非常用トイレ
携帯トイレ



断水したときでも水を使わずに処理が可能。

お風呂の残り湯

一般的なトイレは停電時でも断水していなければ流すことができるが、断水した場合に備えてお風呂の残り湯を取っておくことも有効。



自動車の対策

燃料が半分減ったら給油



停電時でも車内で暖房やラジオ・テレビが使用できるため、こまめな給油を心掛ける。給電機能のある電気自動車やハイブリッド車は、電化製品が使用できる。

その他の対策

発電機

携行缶やポリタンクで燃料の備蓄が必要。パソコンなどの精密機器の使用にはインバーター式が必須。



ポータブル電源

事前に充電する必要がある。電気を使い切った場合は充電が必要。



停電情報をLINEで確認できます

北海道電力ネットワーク株式会社では、停電情報をLINEで配信しています。停電情報を受け取りたい地域を登録すると、停電発生・解消情報が送られてきます。地域は最大4カ所まで登録できますので、ご家族がお住まいの地域の情報も受け取ることができます。



気象警報や地震速報、
当別町の緊急情報は
Yahoo!防災アプリから



問い合わせ：危機対策課危機対策係 ☎ 23 - 2330